

多古町議会では、定例会や臨時会での本会議や委員会のほかに、日ごろから視察・研修や近隣議会との連携、イベントへの参加など、幅広い活動を行っています。ここではその一部をご紹介します。

## 7月 県町村議会議長会議員研修会

### 31 地方議会に求められる3つの課題



千葉県町村議会議長会主催の議員研修会に全議員が出席し、これからの議員活動について学びました。

第1部の、元行政職員で現新潟大学准教授の田口一博先生たぐちかずひろによる「今の地方議会に求められること」と題した講演では、政治の一番大きな役割である住民ニーズの把握、地域の担い手である若者世代への議員による主権者教育への取り組み、これからさらに進んでいくデジタル化への対応などについて、具体的な取り組み内容を交えながらのアドバイスをいただきました。

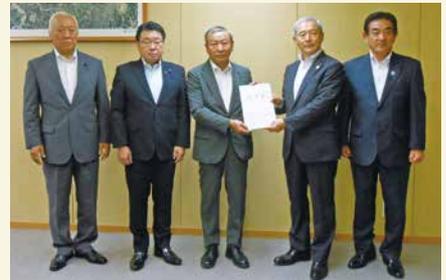
第2部では、政治評論家である有馬晴海氏ありまはるみによる「国内政治情勢」について、主に国政の現状と今後について、国が直面する少子化問題などを踏まえながらの講演となりました。

第1部、第2部ともにこれからの議員・議会活動に大変参考になるものでした。

## 8月 空港・国決議書提出

### 5 空港との共生・共栄を目指して

空港周辺の9市町議会で構成される「成田空港周辺市町議会連絡協議会」では、成田空港の成長を周辺市町の住民生活の向上と、地域の均衡ある発展につなげるため、毎年総会において決議書を議決しています。今年度も、空港の一日も早い機能強化の実現や航空機の安全運航など、8項目を盛り込んだ決議書を、7月4日には千葉県知事及び国土交通大臣、8月5日にはNAA社長へ、連絡協議会の田口会長（富里市議長）、鵜澤副会長（多古町議長）、伊橋副会長（芝山町議長）、神崎相談役（成田市議長）の4名で提出しました。



NAA 田村明比古社長たむらあきひろ（右2番目）へ決議書を手渡す連協役員

## 8月 郡市町議会研修会

### 22 ドローンの様々な可能性を学ぶ

香取郡市町議会主催の研修会が東庄町公民館で開催され、議員全員が参加しました。

研修会では、一般社団法人国際ドローン協会の代表理事であり東庄町にドローンの総合施設「東庄ドローンパーク」を設立し、国際資格一等及び二等無人航空機操縦士教習所を開設した橋本幸太郎氏はしもとこうたろうによる「ドローンによる産業革命」と題した講演を傾聴しました。

ドローンを活用した利根川ハイウェイ構想は、川幅が航空法や障害物の影響を受けない最適な場所であること、積重量30kgで航続距離15km仕様ドローンのバッテリー交換基地を10kmごとに設けることで、新たな物流手段としてビジネスチャンスとしてもとらえているとのことでした。終了後は、郡市町の議員が一堂に会した意見交換会が行われました。

（議長 鵜澤茂）



9月定例会の傍聴者数は延べ22名でした

インターネットで録画中継も行っています

多古町

検索

→ 多古町ホームページ → 多古町議会 → 議会中継 → 録画中継



← 多古町議会  
録画中継はこちらから

12月定例会は、12月3日(火)から開会予定です。